Creative Enzymes®

耐熱性細菌由来ピルビン酸キナーゼ（80°C）

Cat. No. CEGZ-6418

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	80℃までの熱安定性を有し、ヌクレオチド二リン酸に□する選好性プロファイルが規定された組換え細菌由来ピルビン酸キナーゼ。
用途	ホスホエノールピルビン酸を用いた研究用途およびin vitroにおけるヌクレオチド三リン酸再生（NTP再生）向け（高温条件下でのキナーゼワークフローを含む）。
別名	PK；ホスホエノールピルビン酸キナーゼ；ホスホエノール基転移酵素；フルオロキナーゼ；ピルビン酸キナーゼ；ピルビン酸リン酸基転移酵素；ATP：ピルビン酸2-O-リン酸基転移酵素

製品情報

種	細菌性
由来	組換え大腸菌（E. coli）
形態	液体
***EC*番号**	EC 2.7.1.40
***CAS*登□番号**	9001-59-6
分子量	51.9 kDa
熱安定性	80℃までの耐熱安定性を有する
特異性	再生方向における基質選□性：ADP、dADP、GDP、dGDP >> UDP > TDP、CDP、dCDP。逆方向では、ATP、UTP、GTP、CTP、ITP、およびdATPがリン酸供与体として機能し得る。
基質	ADP；dADP；GDP；dGDP；UDP；TDP；CDP；dCDP；ホスホエノールピルビン酸
反□	ATP + ピルビン酸 = ADP + ホスホエノールピルビン酸
備考	大腸菌（E. coli）により産生された組換えタンパク質を、加熱処理およびHisタグアフィニティクロマトグラフィーにより精製した。最適な反□時間および酵素濃度は、基質により□動する場合がある。
プロトコル	70 mM Tris-HCl（pH 7.6、50℃にて調整） 10 mM $MgCl_2$ 5 mM ADP 6 mM ホスホエノールピルビン酸 酵素 0.04 g/L 50℃、一□（オーバーナイト）
使い方	研究用およびin vitro（体外）使用に限る。

保管・発送情報

保存方法	-20℃